

目標達成計画

作成日：平成 24 年 3 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	通院支援等職員の仕事量も多いので、「更なる理念の実現」のためにはその内容を具体化し、家族やボランティアに協力を求める等、職場環境整備に期待しています。	職員ができるだけ認知症のケアに専念できるようにする。	社会福祉協議会にボランティアを依頼し、「入居者との話し合い、清掃」等をお願いする。また、家族会・運営推進会議で本件を話し合い、家族の協力も得るよう働きかける。	12ヶ月
2	15	職員が交代で食事を作っています。栄養のバランスを考えて作られているようですが、栄養士等のアドバイスを受けカロリーなど計算した献立が作られることを期待します。	食事担当の職員が個人差がなく簡単に献立や調理ができるようになる。	栄養士等がいる外部の機関(保健センター、病院等)にコンサルティングをお願いして指導を受ける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。